

歯周病からはじめる生活習慣病の予防 ～ペリオドンタルメディシンの実践～



歯科保存学講座 歯周病学

青山 典生 AOYAMA, Norio 准教授 博士(歯学)

高齢化社会を迎え、日常の健康を保持していくことはますます重要となっています。お口の衛生状態を良好に保つことは、歯周病の改善だけでなく生活習慣病の発症を予防することが知られるようになりました。

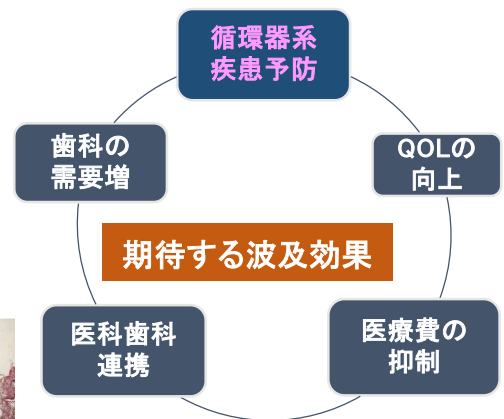
研究の内容・特徴・独自性

私たちは、口腔衛生から生活スタイルの改善を含む、広義での歯科からの介入による全身疾患の予防を目指し、歯周病と全身疾患、特に循環器疾患との関連性についての解明を中心に研究を進めています。

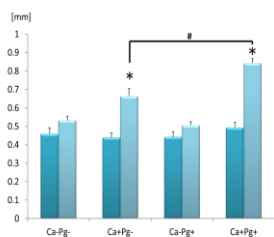
地域全体の生活習慣の管理による健康向上を目指し、これまでに1000人規模の歯周病を中心とした臨床検査を実施するとともに、複数回の市民公開講座を企画実行する活動を進めてきました。

現在、取り組んでいる主な研究テーマは次のとおりです。

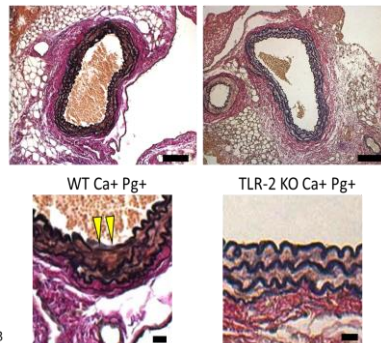
- ・ 歯周病による循環器疾患の促進機序の解明
- ・ 歯周病と全身状態の関連
- ・ 歯周病による口腔機能低下への影響
- ・ 医科歯科連携の促進と効率化
- ・ 生活習慣や食生活と口腔機能の関連
- ・ 生活習慣と歯周病との関連
- ・ 歯科受診行動を促すための行動科学的な取り組み



歯周病菌が大動脈瘤を悪化させる



Aoyama et al., J Periodontal Res. 2011, Aoyama et al., Circ J. 2013



社会実装の可能性

- ・ 歯周病検査
- ・ 生活習慣病検査
- ・ オーラルフレイル改善指導
- ・ 生活習慣（ライフスタイル）の改善指導

アピールポイント

口腔内から全身の健康を維持増進させていくための活動を、会社や地域全体を通じて積極的に推進していきたい。2018年度日本歯周病学会・学術賞受賞。

本研究に関する知的財産

- 1) Aoyama N, et al.(2019), Increased heart failure prevalence in patients with a high antibody level against periodontal pathogen, Int Heart J, 60:1142-6.
- 2) 青山典生(2017), 動脈硬化疾患・関節リウマチ・誤嚥性肺炎・がん. In 和泉誠一 & 長田豊 (監・著) Periodontics for Special needs Patients 障害者・有病者の歯周治療, 東京:デンタルダイヤモンド社, 32-35.
- 3) 青山典生 ほか(2014), 歯周病と循環器疾患との関わり, 日本歯周病学会会誌, 56(1):12-16.

キーワード

歯周病 ペリオドンタルメディシン 循環器疾患 オーラルフレイル

http://www.graduate.kdu.ac.jp/about/mainstay/files/project-y_001.pdf